

＜七十七＞お客さま本位の業務運営に関する取組方針

七十七銀行グループ（※）は、お客さまの資産形成・運用に資する金融サービスの提供に際し、お客さま本位の業務運営を実現するため、以下のとおり「＜七十七＞お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を定めます。

1. お客さまにふさわしいサービスの提供

- (1) お客さまの資産状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズに応じ、お客さまにふさわしい金融商品・サービスの組成、選定および販売・推奨等を行います。
- (2) 金融商品・サービスをご提供したお客さまに対しては、市場環境の変化等を踏まえつつ、適切なアフターフォローを行います。
- (3) 株式会社七十七銀行と七十七証券株式会社の連携（銀証連携）を通じて、お客さまの多様化する資産形成・運用ニーズを捉えた金融商品・サービスをご提供いたします。

2. お客さまに分かりやすい情報提供

- (1) 金融商品・サービスの販売・推奨等にかかる重要な事項については、お客さまに提供する資料の充実等を通じて、積極的に情報提供を行います。とくに、お客さまが負担する手数料その他の費用については、販売者による説明力の向上や説明資料の充実等を通じて、積極的に情報提供を行います。
- (2) お客さまに正しくご理解いただけるよう、明確、平易かつ誠実に情報提供を行います。

3. 利益相反の適切な管理

お客さまとの利益相反の可能性について正確な把握・管理に努めますとともに、利益相反管理の実効性の検証等を通じて、継続的な改善に取り組みます。

4. 行内・社内の体制強化および啓蒙

- (1) お客さまのニーズ・利益に即した行動を評価する営業店の業績評価体系を構築するとともに、行員・社員等の評価に対して適切な反映を行います。
- (2) お客さま本位の業務運営の実践に向けて、研修機会の充実を図ります。

5. 取組状況の定期的な公表

本取組方針に基づく七十七銀行グループの取組みの状況については、年度毎に作成する「ディスクロージャー誌」等において、定期的に公表します。

以上の取組みを通じて、七十七銀行グループは、お客さまに対する公正で誠実な行動の徹底と専門性および職業倫理の維持・向上を図りますとともに、お客さまの最善の利益を追求する業務運営が「企業文化」として定着するよう努めてまいります。

※ 本取組方針の対象となるグループ会社：株式会社七十七銀行・七十七証券株式会社

以 上

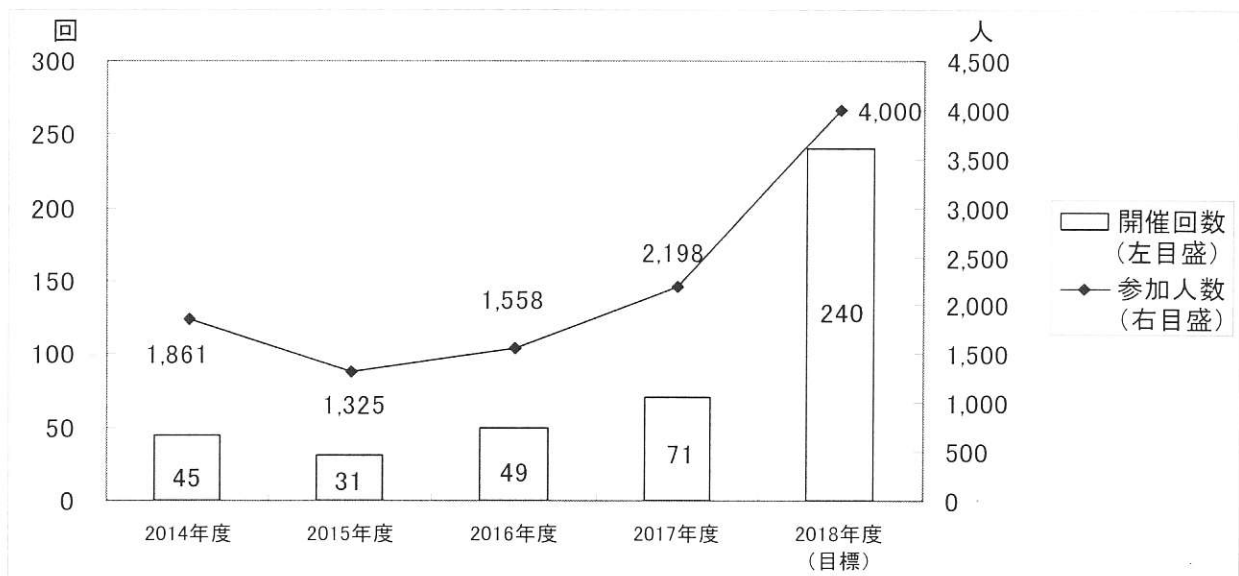
(別紙1)

顧客本位の業務運営にかかる取組状況

お客さまに分かりやすい情報提供

- ・当行では、お客さまに対し資産運用にかかる分かりやすい情報を提供する目的から、定期的にお客さま向けのセミナーを開催しております。
- ・今後も、継続的に、お客さまへ有用な情報提供に努めてまいります。

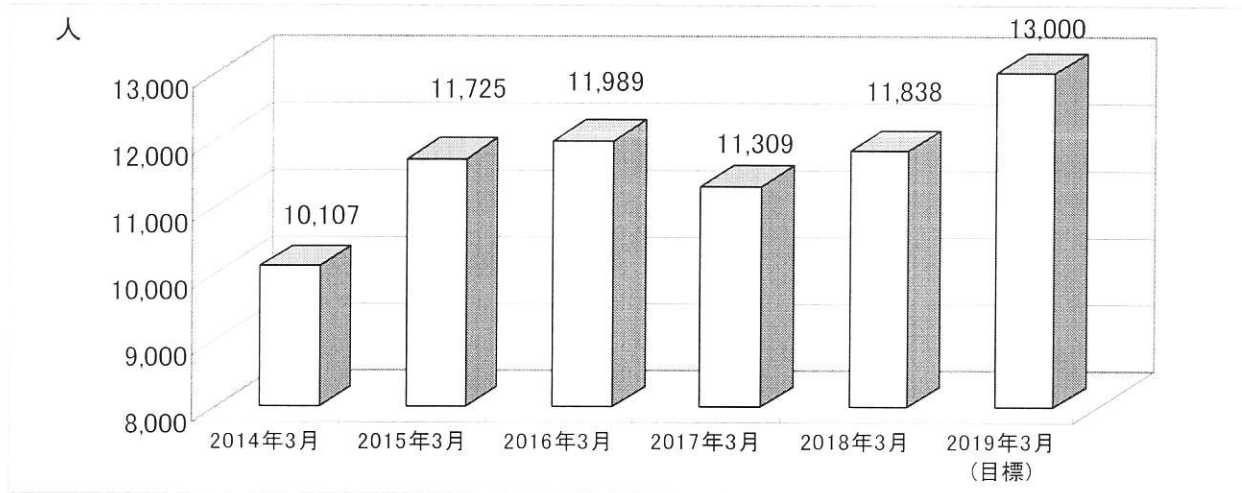
<お客さま向けセミナー開催回数・参加者数>



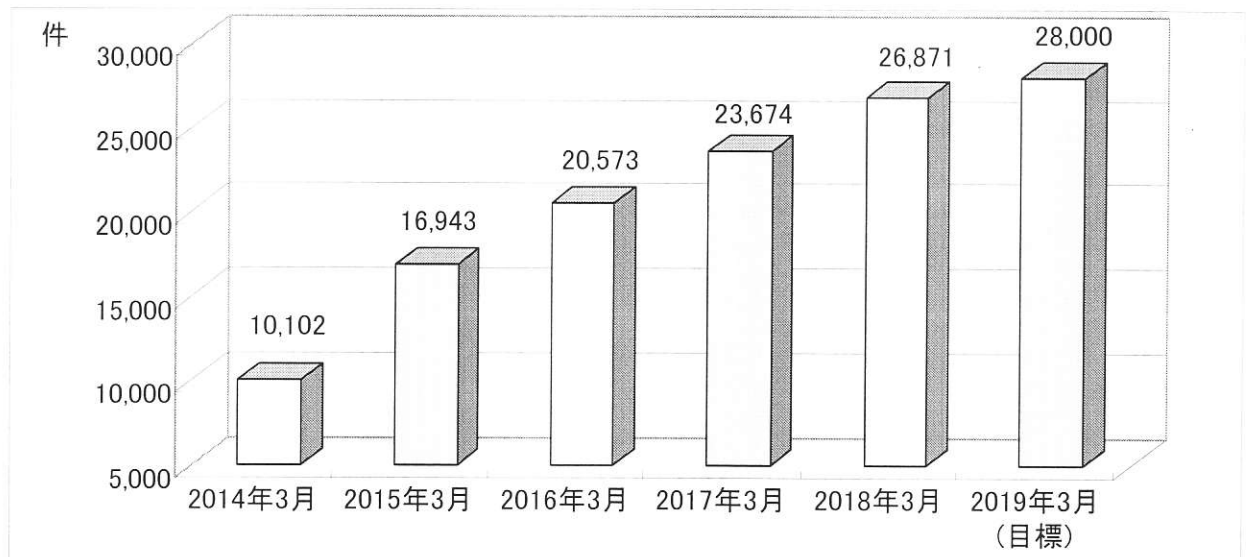
お客さまにふさわしいサービスの提供

- ・お客さまの資産状況、取引経験、知識および取引目的・ニーズに応じ、お客さまにふさわしい金融商品・サービスの組成、選定および販売・推奨等を行います。
- ・特に、お客さまの資産形成に有効な＜七十七＞積立投信やN I S A等の非課税口座の提案を積極的に行ってまいります。

<<七十七>積立投信の契約者数>



<非課税口座 (N I S A等) 開設件数>



お客さまにふさわしいサービスの提供

・当行では、お客さまの資産形成に有効なバランス型ファンド（アロケーションファンド）等の提案を積極的に行っております。

< 投信販売額上位10銘柄（2017年度） >

（単位：百万円）

商品名（投信会社）	商品種類	販売額	割合
日経225ノーロードオープン(AM One)	国内株式	7,105	25.0%
インデックスファンド225(三菱UFJ国際投信)	国内株式	6,566	23.1%
東京海上・円資産バランスファンド(円奏会) (東京海上AM)	バランス	2,027	7.1%
三菱UFJ豪ドル債券インカムオープン(夢実月) (三菱UFJ国際投信)	海外債券	1,022	3.6%
財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型 (日興AM)	バランス	891	3.1%
投資のソムリエ(AM One)	バランス	873	3.1%
トレンド・アロケーション・オープン (三菱UFJ国際投信)	バランス	860	3.0%
トヨタグループ株式ファンド(三井住友AM)	国内株式	857	3.0%
ゴールドマン・サックス・米国REITファンド (ゴールドマンサックスAM)	REIT	853	3.0%
フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド (フィデリティ投信)	海外債券	715	2.5%
上位10銘柄小計		21,769	76.7
上記以外の商品小計		6,630	23.3
販売額合計		28,399	100.0

注. ゴシック体のファンドはアロケーション型ファンド

お客さまにふさわしいサービスの提供

- ・お客さまの多様なニーズに対応する目的から、投資信託 70 商品、生命保険商品 27 商品を取り揃えております。
- ・また、より複利効果が得られるという観点で、毎月決算型の投資信託の提案は慎重に行っております。

<投資・保険のラインナップ数>

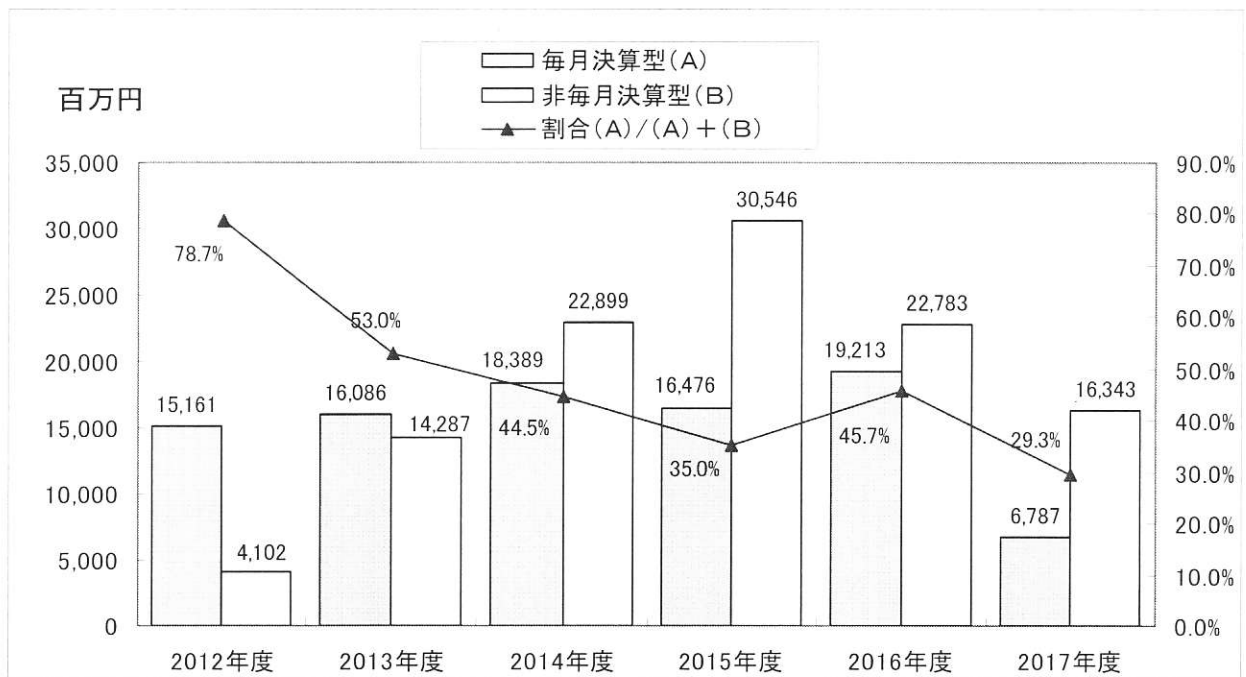
投資信託	取扱商品数	比率
国内債券	2	2.9%
国内株式	10	14.3%
国内REIT	1	1.4%
海外債券	17	24.3%
円ヘッジ外債	5	7.1%
グローバル	7	10.0%
新興国	3	4.3%
ハイイールド	2	2.9%
海外株式	5	7.1%
グローバル	4	5.7%
新興国	1	1.4%
海外REIT	6	8.6%
バランス型	25	35.7%
その他	4	5.7%
合計	70	100.0%

注. 職場積立NISA専用商品、つみたてNISA専用商品は除く。

生命保険	取扱商品数	比率
円建	6	22.2%
一時払		
変額個人年金	0	0.0%
定額個人年金	3	11.1%
終身	3	11.1%
外貨建	11	40.7%
年金	5	18.5%
終身	6	22.2%
合計	17	63.0%
平準払		
終身	2	7.4%
定期	0	0.0%
医療・がん	5	18.5%
学資	0	0.0%
収入保障	3	11.1%
合計	10	37.0%
総合計	27	100.0%

注. ほけん専用窓口のみで取扱う商品は除く。

<投信販売に占める毎月決算型の販売額とそれ以外の比較>



行内の体制強化および啓蒙

- ・お客さまのニーズ・利益に即した行動を評価する営業店の業績評価体系を構築するとともに、行員・社員等の評価に対して適切な反映を行います。
- ・当行では、資産運用提案を適切に行う観点から、FP 1 級・2 級等の資格取得を奨励しております。

<FP 1 級・2 級資格の取得者数>

2018 年 3 月末時点	2,163 名
---------------	---------

(参考：2017 年 3 月末時点：2,039 名)

以 上